

『市史研究いちかわ』第2号の原稿を募集します。

『市史研究いちかわ』は、市史編さん事業の成果の一端として刊行する、年次研究報告書です。また、市川市域を中心とした地域の歴史、民俗、産業、自然等に関する研究成果を掲載し、学術及び文化の発展に寄与することを目的として発行しています。この趣旨に合致し、投稿基準に沿う、学術論文、研究ノート、資料紹介、活動報告、コラムなどであれば、どなたでも投稿できます。

【投稿について】詳細については、必ずホームページ(<http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul01/1221000013.html>)又は、映像文化センターでご確認ください。【提出期限】平成22年10月29日(金)必着



創刊号は下記の場所で購入できます！ 頒布価格：700円

市川市文学プラザ(生涯学習センター3階)、文化振興担当(市役所本庁舎3階)、八幡市民談話室、行徳支所総務課、市川考古博物館、市川歴史博物館、市川自然博物館

●文化振興担当ではエコポ満点カードと交換できます。エコポカードについては、市川市エコポカード事務局(047-326-1284)へお問い合わせください。

古い写真や古文書などをお持ちではありませんか？

みなさまのご自宅の押入れや納戸に市川市の歴史を知る資料が眠っていませんか？市史編さん事業では時代の変化とともに失われつつある資料を収集し、後世のために活用していきます。

市川の歴史を語るのに重要であるにもかかわらず、今現在、写真がほとんど残っていない分野があります。『写真図録(仮称)』編集委員会では、下記の写真を探しています。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、映像文化センター(047-320-3334)までご連絡ください。



昭和40年頃の市川駅前広場

①高潮(津波)に関する写真

- ・高潮(津波)そのものの写真
- ・災害後の災害地としての様子
- ・災害の処理を行なっている様子

③市川市内の駅周辺の写真

- ・再開発前のJR市川駅・京成八幡駅など

②行徳地域の写真

- ・内匠堀(暗渠になる前の時期)の様子がわかるもの
- ・東西線が開通する前の行徳地域の写真(行徳駅周辺・旧街道など)